

令和 6 年度大阪府堺市保健医療協議会

精神医療部会 議事概要

日時:令和 6 年 12 月 26 日(木)午後 2 時から午後 3 時 30 分

開催場所:堺市役所本館 3 階 会議室

出席委員:8 名

(委員定数 9 名、定足数 5 名であるため有効に成立)

黒田委員、栗田委員、大里委員、鹿嶋委員、永井委員、中村委員、林 委員、
藤井委員

■議題 1 「第 8 次大阪府医療計画について」

資料に基づき、堺市健康福祉局健康部精神保健課から説明。

【資料 1-1】「第 8 次大阪府医療計画(堺市二次医療圏・精神疾患)について」

【資料 1-2-1】「都道府県連携拠点医療機関一覧」

【資料 1-2-2】「地域連携拠点医療機関一覧(堺市二次医療圏抜粋)」

【資料 1-3】「第 7 次大阪府医療計画・都道府県・地域連携拠点令和 5 年度実績報告(堺市二次医療圏抜粋)」

(意見等)

○特になし。

(質問)

○特になし。

■議題 2 精神疾患医療の取組状況について

資料に基づき、堺市健康福祉局健康部精神保健課、堺市健康福祉局健康部こころの健康センター、堺市健康福祉局長寿社会部長寿支援課、堺市健康福祉局障害福祉部障害施策推進課から説明。

【資料 2-1】「依存症対策の取組状況について(令和 6 年度事業実績等)」

【資料 2-2】「自殺対策の取組状況について(令和 6 年度事業実績等)」

【資料 2-3】「認知症施策の取組状況について(令和 6 年度事業実績等)」

【資料 2-4】「地域移行等の取組状況について(令和 6 年度事業実績等)」

【参考資料 1】長寿支援課(資料 2-3 関連):みまもりあい事業(利用者募集チラシ)

【参考資料 2】障害施策推進課(資料 2-4 関連):令和 5 年度 精神科退院患者調査結果[堺市版]

【参考資料 3】障害施策推進課(資料 2-4 関連):令和 5 年度 精神科在院患者調査結果[堺市版]

(意見等)

- 認知症サポート医の事業展開をよろしく願いたい。
- 認知症は、薬の開発が進み、将来的には精神科ではなく、神経内科や脳外科で対応するようになると思う。

(質問)

- 認知症サポート医は、公示しているのか。また、事業展開や方向性はどうか。
- 地域移行に関して、630 調査等で寛解の患者に対する対応は、どのようにするのか。
- 自死遺族支援はどのようにして始めるのか。またその内容はどのようなものか。
- 自死遺族支援の積極的な広報はしないのか。

(堺市の回答)

- 現在、約 100 人の認知症サポート医研修を修了された医師がおり、同意いただいた方を堺市ホームページで公表している。また、できる限り地域の認知症支援機関との連携を進めている。
- 寛解の患者に対しては、詳細を確認後必要に応じて地域移行の検討をしていきたい。
- こころの健康センターで、堺市ホームページを見た自死遺族の方からの連絡を受けて、相談を開始する。内容は心理カウンセリングを実施している。
- こころの健康センターで実施している自殺未遂者支援との連携を図りながら、自死遺族支援の導入や周知を検討していきたい。

■議題 3 本市の依存症対策について

資料に基づき、堺市健康福祉局健康部精神保健課から説明。

【資料 3】「本市の依存症対策(アルコール依存症への対応と地域における連携)について」

(意見等)

- アルコール依存症の治療は、断酒がメインだったが、新薬が開発されて節酒という考え方も出てきている。今後は治療法が変わってくるかもしれない。
- 薬物について、思春期の子どもたちの市販薬乱用問題があるが、対応は難しいと思う。

(質問)

○発達障害は、この部会では対象にしないのか。

○妊婦の自殺も問題になっているが、堺市では、産褥期を含む精神疾患の妊婦に関する対応はどうしているか。また、大阪府ではどうか。

(堺市の回答)

○発達障害に関して、啓発については障害福祉部門で対応している。広く精神障害としてとらえているが、精神保健分野では具体的な対策は今のところ講じていない。自殺予防対策では、様々な精神疾患を背景とすることもあり発達障害を除外するものではない。

○保健センターでの妊婦健診や新生児訪問等で、ハイリスク者に対して支援に繋げていくようにしている。

(大阪府の回答)

○従前から、妊産婦のこころの相談を、母子医療センターで実施し、大阪府内の妊産婦に利用してもらっており、必要に応じて居住地の関係機関に繋いでいる。また、今年度から産科と精神科の連携を目指す事業として、関係機関の協力を得て連携体制を整えている。さらに、関係機関からの困りごとに対するコンサルの体制を母子医療センター内に構築した。

■議題 4 その他

案件なし。